

＜＜＜ 介護老人保健施設の理念と役割 ＞＞＞

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上をめざし総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が維持できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供するとともに、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、さまざまなケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

発行/老人保健施設くらかけの里

〒010-0201 秋田県潟上市天王字鶴沼台43-231

TEL 018-878-6622 FAX 018-878-6611

E-mail : kurakake@violin.ocn.ne.jp

URL : http://keijinkai.akita.jp/kurakake/

老人介護支援センター てんのう
ケアプランセンター てんのう

〒010-0201 秋田県潟上市天王字鶴沼台43-231

TEL 018-878-7341 FAX 018-878-7471

E-mail : caretten@poem.ocn.ne.jp

URL : http://keijinkai.akita.jp/tenno/

あなたらしく。



桜すごくきれいでした!!

平成から令和 beautiful harmony へ

社会福祉法人敬仁会 理事長 三浦 亮

「くらかけ」48号（平成31年1月15日）以降、敬仁会では、各施設で、利用者・地域住民の皆様方や他施設との協力、さらには職員の意識向上、研修と、さまざまな方法で努力を重ねておりますが、大規模な建設工事、幹部職員の大きな異動はありません。私が常在している松恵苑では、多床室4人部屋のプライバシー保護のための間仕切り工事が終わり、利用を開始しております。利用者の皆様方の使い勝手はいかがでしょう。

2019年、30年続いた平成が終わりました。天皇陛下御退位によって上皇陛下へ、皇太子殿下が天皇として即位されました。日本国民の大部分が祝賀の気持ちで迎えましたが、天皇家に対する反発を示す人々も出てきました。歴史観、価値観がすべて同一、ということはありません、これも世の常、人の常です。

私は、新天皇陛下が皇太子殿下であられた時代に2回お会いしております。法人の広報ではありませんが、折角の機会ですので私の経験を記しておこうと思立ちました。

最初は赤坂御苑で行われた皇室主催の園遊会、2006年の11月9日、900組、1800人の招待者が集う中で皇族の出席者は6名。列席者が横1列に並んでいる前を皇族方が通り過ぎられて退席されるまで2時間弱。声をかけて頂く機会もなかりろうと思っていたところ、なんと4人の皇族からお言葉を頂きました。まず、美智子皇后陛下（現・上皇妃殿下）からは当時、国立大学法人化の中の学長の苦悩をよく理解されてのご質問と激励のお言葉。次いで皇太子殿下（現天皇陛下）、秋篠宮殿下（現在、皇嗣第一位）、秋篠宮妃殿下、高円宮妃殿下、4人の皇族と会話できたのは予期しない幸運でした。

皇太子殿下は、その直前に秋田を訪れ、当時の寺田典城知事と鳥海山へ登られております。私と、二、三、言葉交わされた殿下は、会話が終わって、一、二歩、歩みかけられてから、私の方に向き直られ、「鳥海山は素晴らしい山でした。」とつけ加えられました。秋田県万歳、鳥海山万歳、と、心の中で快哉を叫びました。

2回目にお目にかかったのは、叙勲で皇居内に参上した時（2013年、平成23年11月7日）。その日、天皇陛下（前天皇）御不列にあらせられ、皇太子殿下がご出席。叙勲者一人、一人の前に立たれて黙礼を交わされましたが、叙勲者と話を交わされることはありませんでした。園遊会で会った顔だったなと思ひ出されていたでしょうか。

天皇陛下、御即位直後ということで、私自身の思い出を書き過ぎました。

2019年後半にも、利用される皆様方、職員、法人組織にとってbeautiful harmonyの日々であることを念じております。

社会福祉法人 敬仁会の理念・基本方針

理 念 本法人はすべての利用者の方々それぞれの尊厳・個性を尊重し、充実した生活を送られることを目指す施設運営を理念とする

基本方針

- 1) 利用者の方々の要望・期待に応え、日々の幸せを実感できる施設であることを基本方針とする
- 2) 利用者の方々の健康管理に常に配慮し、医療機関との連携を密接に行う
- 3) 利用者の方々の御家族、地域住民に本法人の事業内容、意図を御理解頂くため、積極的に情報を開示し、満足して協力して頂ける体制づくりに努める
- 4) 職員各自が本事業の重要性を理解し、自らの分野・業務について自覚と高度の技術を身につけた専門職としての誇りを持ち、生き甲斐のある毎日を送れるべく努力する
- 5) 利用者の方々が満足し、職員の向上意欲・努力を発揮できる組織環境を構築し、持続可能な健全経営を行うことを目標とする

ご 挨拶

老人保健施設くらかけの里 管理者 妹尾 春樹

この頃の「くらかけの里」入所者のみなさまの平均年齢はほぼ 85 歳とうかがっています。

私が中学校や高校に通っていた頃には、みなさまの年齢の方は祖父母の世代でした。それが次第に両親の世代となり、いまや私自身の世代に近いです。

入所者のみなさまはおおざっぱに言えば、昭和 20 年 8 月に第二次世界大戦の終結したころには小学生から中学生の年頃だったといえましょう。

そのころ日本全国土は連合軍の空襲によって焦土となっていました。土崎港も空襲を受けました。

このような焦土から高度経済成長をなしとげ、昭和から平成、令和と、繁栄し平和な国を作り上げてきたのは、現在入所されている世代の皆さんです。この間に平均寿命は急速にのび、世界のトップグループです。

一方で眼を世界に転ずれば、いまだに戦争に苦しみ、飢えに苦しみ、貧困や疾患の蔓延する環境にある人々が多いです。これに比して私たちは安心・安全のなかに暮らしています。これはあの第二次世界大戦の荒廃のなかからこの国土を立ち上げたみなさまの、世界史上にも稀な奇跡と言えます。この奇跡はどこからかプレゼントされたものではありません。みなさまの世代が中心となって、額に汗して築き上げたものです。私ども続く世代の仰ぎ見る、学ぶことの多いみなさまです。

いま円熟期あるいは収穫期を迎えられて、ゆっくりと、毎日を充実して過ごしていただきたいと切に希望しております。そのためにわたしもスタッフ一同はできる限りの努力を惜しみません。

施設行事

書き初め



節分



鬼は外!! 福は内!!

ひなまつり



お花見



グリーンランドへお花見に行ってきました。

ドライブ



グリーンランド展望台からの眺めは最高でした。

通所リハビリ

お花見



船越でお花見の後、オガーレへ

給食

献立紹介 「春キャベツとわらびの和え物」

◇材料（2人分）

・春キャベツ	80g（約2枚）
・ゆでわらび	40g（約5本）
・海老	25g（小さめの芝海老16尾）
・赤板かまぼこ	10g（1～2切れ）

〈調味料〉

・マヨネーズ	大さじ2
・砂糖	小さじ1
・練りわさび	少々
・塩	少々



◇作り方

- ①春キャベツを太めの千切りにしさと茹でる。
- ②ゆでわらびを食べやすい大きさに切る。
- ③海老を茹でる。
- ④かまぼこを短冊に切る。
- ⑤合わせた調味料と①～④の材料を和えて、塩で味を調えたら完成。

春の味覚の春キャベツとわらびを使ったレシピです。
旬の春キャベツは柔らかく甘みがあり栄養も豊富です。
海老とかまぼこで彩り、春らしい一品となりました。



地域活動

「くらかけの里・てんのう」では地域活動の一環として、毎年春と秋の年2回、当施設から国道101号線の交差点までの間、全部署協力の下でゴミ拾い（集め）を行っております。これからも地域活動には積極的に取り組んでいきます。



… 介護サービス何でもコーナー …

“新元号は令和”

5月より「平成」から「令和」となりました。元号の名称はその時代の平和や幸福などを願われて採用されているそうです。



“「平成」表記も有効扱い”

介護保険証や運転免許証の有効期限が、平成32年5月まで有効等記載されている証書が多いかと思えます。すぐに平成から令和に表記を変更しなければいけないことはありません。

更新申請時に新しい元号表記となります。市役所などで手続きをする際の文書に改元日以降の年号を「平成」と書いても有効扱いとなります。

“改元に伴うなりすまし詐欺や不審な電話にご注意を！！”

新元号への改元に関し、これに便乗した消費者トラブルが発生しています。

(主な手口)

- ・「天皇陛下の退位を記念したアルバムを購入しないかと電話で勧誘された」などの電話勧誘販売
- ・「改元で法律が変わるという通知が実在する団体名で届き、口座情報や個人情報を入力して返送してしまった」などの口座情報やキャッシュカードをだまし取る手口

迷ったときや困ったときは、すぐに家族や警察にご相談ください。また消費生活センターなどにもご相談できます。

- ・消費者ホットライン ☎ 188 (局番なし)
- ・秋田県生活センター ☎ 018-835-0999

(秋田県のホームページ参照)

施設行事予定

(令和元年7月～12月)



くらかけの里 てんのう 職員紹介

くらかけの里 介護職員 大原 由奈

以前もこちらの施設と同じ老健にて勤務しておりました。経験者ではありますが、また新たな気持ちで頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

くらかけの里 介護職員 佐々木晶子

利用者様がいつまでも元気に笑顔で過ごされます様に生活のお手伝いをさせて頂きたいと思っております。

てんのう 介護支援専門員 五十嵐徳男

介護支援専門員業務は約5年のブランクがありますが、敬仁会や天王地域に早く溶け込めるようにこれから頑張りたいと思います。

思うこと



ありがとうございます 善意・施設訪問 ボランティア

平成31年1月～令和元年5月
(順不同)

- 秋桜様・天王民謡同好会様
- あじさいの会様
- 天王幼稚園様
- 大正琴秋田すみれ同好会様

ボランティア 募集しています

- 日時・回数
週1回、月1回等いつでも
何回でも受け付けています
- 内容
歌や踊り、清掃、シャツ交換、
コミュニケーション(将棋
など)、ご相談ください
ご希望の方は、くらかけの里
鈴木・本間までお問い合わせ
ください